

学級担任のまなざし 48

Okayama Prefectural Education Center

R2.8.31(Mon)

「いつもみなさんの応援団です」

初めて学級担任をしているみなさんは、なぜ教員という仕事を選んだのでしょうか。学生時代には様々な前途があったはずです。何百という仕事の中から、みなさんは教員という仕事を選びました。そして、幸いなことに、教員になることができました。

人を育てるといいう仕事は、やりがいのある仕事です。初めて学級担任となり、一学期を過ごしたみなさんは、子どもたちと歩んでいる学級が一步一步前に進んでいることを実感したと思います。一方で、一步一步しか前に進まないことも実感したと思います。子どもたちのためにという一心で、時間をかけて戦略を練り、万全の準備をし、全力を尽くしても、わずか1ミリしか学級が前に進まない…、そういうこともたくさんあったことでしょう。人を育てるといいう仕事は、そういう仕事です。

みなさんの中には、学級が上手いかず、一人悩んでいる人もいるかもしれません。初めての学級担任の時、学級が上手いかわないのは、誰もが通る道です。恥ずかしいことはありません。一人悩んでいると心がささくれ立ってしまいます。県総合教育センターの私たちも一緒に考えます。初任研で来所したとき、いつものように声をかけてください。ネバー・ギブアップ。みなさん自身が諦めないことが一番大切です。

二学期が始まりました。教室は子どもたちが将来を生きていくために学ぶ場ですが、子どもたちが今を生きている場でもあります。教室は学級担任であるみなさんの仕事の場ですが、みなさんが今を生きている場でもあります。だからこそ、みなさんには、今を大切にして、子どもたちと一緒に、素敵な学級をつくってほしいと願っています。

県総合教育センターは、いつもみなさんの応援団です。